

暑中お見舞い 申し上げます



大崎町長 東 靖 弘

連日厳しい暑さが続いてお
りますが、町民の皆様方には
お元気で過ごしてのこととお
喜び申し上げます。また、三

月十一日に発生しました東日
本大震災により、尊い命をな
くされた多くの方々のご冥福
を心からお祈り申し上げます。
す。このたびの大震災では、
たくさんの方の命とともに、貴重
な財産や思い出も奪われてし
まいました。今もなお、被災
地では苦難の状況が続いてい
ます。

大崎町を含む大隅半島の4
市5町は、甚大な被害を受け
た岩手県大船渡市に対しまし
て、一致団結して支援するこ

とを決定いたしました。皆様
からの義援金や救援物資のほ
か、4月から継続的に職員を
派遣するなど、復興への支援
策を行ってきたところです。
改めまして皆様の復興を願う
お気持ちに心からの感謝と御
礼を申し上げます。

さて、鹿児島県は台風の常
襲地であります。私は、皆様
方の生命と財産を守るとい
う、行政としての使命を果た
すよう、今後も防災対策に万
全を尽くしてまいります。

まず、津波災害に対する備
えといたしまして、本町南部
地域の各所に標高を示す標柱
の設置や、避難経路の見直し
を行い、皆様がいち早く安全
な場所を確保できるように対
策を講じたいと考えておりま
す。

次に、太陽光発電システム

を設置される町民の方に補助
金を交付する制度を創設いた
しました。また、『暑さをし
のぐゴーヤ大作戦』と銘打
ち、皆様に緑のカーテンによ
る省エネに取り組んでいただ
くためのゴーヤの苗とネット
を500組提供させて頂いただ
いたところでございます。た

だ今、福島原子力発電所の
被災により、全国的な消費電
力の節減が言われております
が、エコタウンおおさきに見
合った新エネルギーと省エネ
ルギーの普及にも一層努めて
まいります。

一方で、未来を視野に入れ
た取り組みも動き出していま
す。今後の産業を支える『大
崎ものづくり会館』が野方地
区にオープンいたしました。
この大崎ものづくり会館は、
本町の12の企業で構成され、
企業の情報発信や地域貢献、
人材育成に取り組むための新
たな拠点となるものです。会
館内には『鹿児島大学大崎活

性化センター』も併設され、人
地域・産業・学術が連携する
ことよって、今後ますます
本町の活性化が図られるもの
と期待しております。

地方行政を取り巻く環境は
依然として厳しく、抱える課
題も様々でございます。その
課題に挑戦しながらも、重大
な危機に直面した時にこそ、
安心・安全な暮らしができる
環境の大切さを改めて実感い
たします。私の思いとすれば、
本町の発展と併せ、災害時に
一人の犠牲者をも出さないと
いう思いで今後の行政運営に
全力を尽くしてまいります。

まだまだ暑い日が続いま
す。皆様におかれましてはく
れぐれもご自愛いただき、厳
しい暑さをしのいでいただき
ますようお願い申し上げます。
中のご挨拶といたします。

平成23年盛夏

大崎町長

他職員一同